

「どさんこ☆子ども渡島地区会議」実施報告

北海道教育庁渡島教育局 令和6年1月

令和5年（2023年）10月18日（水）に、Web会議システムで会場をつなぎ、「どさんこ☆子ども地区会議」を開催しました。会議で話し合われた内容を活用して、学校でもいじめ未然防止の取組を進めてください。

実施状況

【会議の内容】

1 教育局からの説明

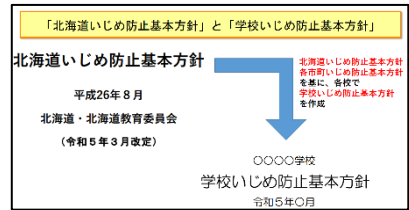
本会議の目的について確認し、「子ども基本法」の説明と、「北海道いじめ防止基本方針」の改定についての説明、「全国いじめ問題子どもサミット」の動画を視聴しました。

2 いじめについてのクイズ

「いじめって何だろう」をテーマにクイズを行い、「北海道いじめ防止基本方針」のどの部分に当てはまるのかを確認しました。

3 協議

事前課題の「卒業文集最後の二行」を題材に、「①いじめが実際に起こってしまった場合にどうするか、②いじめが起こらないようにするにはどうしたらよかったか、③いじめをなくすために個人として、学校として、日常でできることは何か」について、函館中部高校、函館西高校、函館商業高校、上磯高校、南茅部高校、松前高校、長万部高校、福島商業高校、八雲高校の9校の生徒がファシリテーターとして協議を進行しました。



説明のスライド



[子ども基本法資料](#)



【開 式】

【説 明】

【協 議】

【まとめ】

- いじめが起こらないようにするには、行事やレクリエーションなどの交流をたくさんして、居場所を作り、孤立する人がいなくなるようにすること、いじめの雰囲気をつくらないこと、お互いを尊重し合うことが大切だという意見が出されました。
- 事後アンケートにおいて、いじめについて考えることはとても大切であり、実際にいじめについて悩んでいる人がいるなら助けになりたいという意見を述べた児童生徒がいることから、渡島管内で一人でも多くこのような考え方ができるよう、それぞれの学校でも継続的にいじめ未然防止について取組を進めてもらいたいと思います。